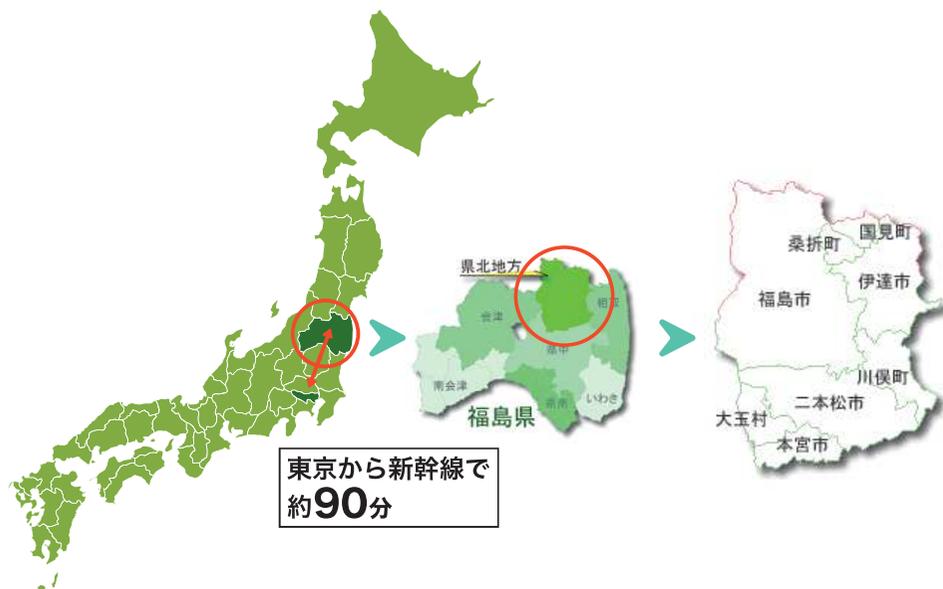




疲れているあなたへ



新しい暮らしの提案

proposing
a new lifestyle



お問い合わせ

福島県県北地方振興局

☎ 024-521-2657

✉ iju-kenpoku@pref.fukushima.lg.jp

ふくしま県北移住応援隊
Facebook



最新情報を配信中!

ふくしまぐらし
ポータルサイト!





🏠 紅屋峠千本桜
📍 福島県伊達市保原町所沢東畑100

疲れているあなたへ

こんにちは。

この手紙があなたの手に届くことを願って、

私たちはこの手紙を書いています。

都会の暮らしは魅力的で、刺激的な一方で、

時には疲れを感じることもあると思います。

そんなあなたへ。ぜひ、一度福島を訪れてみませんか？

これから、福島に移住した二人が、あなたへ福島の魅力・暮らしを

紹介します。

かつては、離れた土地で暮らしていた二人も、きっかけがあり福島に

移住することを選びました。そんな二人は、移住したことで自分の

人生に新たな意味と喜びをもたらしてくれたと話しています。

私たちは、今この手紙を読んでいるあなたにも同じような

素敵な未来が待っていると信じています。

この手紙が、あなたが福島を訪れるきっかけになりますように。

地方だからこそできる、
自由な働き方を求めて

新卒で入社した旅行会社でしたが、入社してすぐに新型コロナウイルスが流行。思い描いていた社会人生活や仕事は全くできなかつた。でも、そんな時に見つけた唯一の楽しみがカフェ巡り。「いつか、自分も誰かの拠りどころとなるような空間を作りたい」そんな風に思うようになり、挑戦できる場として可能性を感じたのが福島でした。



齋藤 友希 (さいとう ゆうき)

1996年生まれ。福島県福島市出身。
就職を機に仙台に移住。
その後、脱サラし福島へUターン。



「何も無い」からこそ、
のから1をつくるチャンスがある



飲食店・珈琲店・雑貨店が集まり開催された
マルシェ「満穂(みおん)」



新しいことに挑戦できる
環境がある



「東北」、「福島」と聞いて、何を思い浮かべる？

私が住んでいる福島市は、ビルが点在しながらも、
すぐ側には自然がある街です。





何か頑張ったあとに食べに行く洋食店

リンカーン

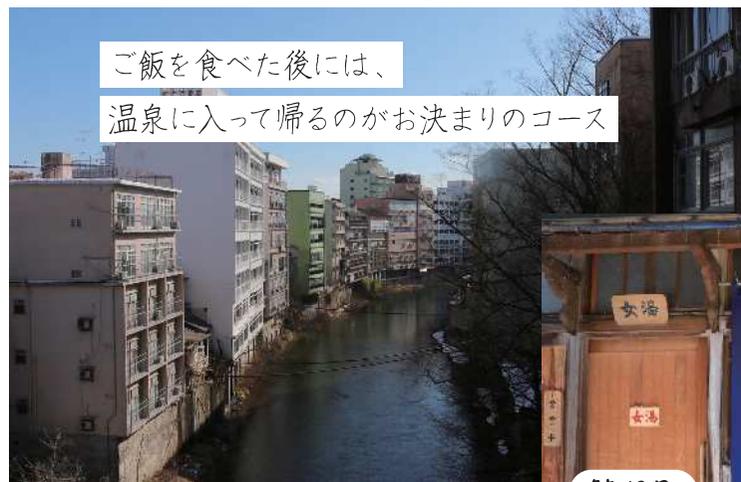
福島県福島市飯坂町平野原78-78



「変わらない」からこそ、
何度でも帰ってきたくなる。
そんな場所が福島。



「頑張ること」「休むこと」
どちらを取ってもいいんだよ



ご飯を食べた後には、
温泉に入って帰るのがお決まりのコース



鯭湖湯

福島県福島市飯坂町湯沢30

都会のような刺激がたくさんあるわけではないけれど、挑戦するチャンスと
応援してくれる環境がある。街には個性あふれるお店が沢山あり、
豊かな自然と疲れを癒してくれる温泉もすぐ側にある。
「頑張ること」「休むこと」生きていく上ではどちらも大切です。いま、
あなたが求めているのはどちらですか？あなたが求めているものを探しに、
福島に来てみてはいかがでしょうか？

あなたが輝く場所が
きっとあるはず。

「仕事は?」「家族は?」移住を考えるにあたって、悩むことはたくさんあるよね。でもね、福島は東北の入り口。気軽に遊びに来てみてはどうかかな?そして、「全く知らない土地で活躍できたらな」「友人を第二の人生を歩む土地に招待できたらな」なんて、移住した先の自分をイメージをすると、移住はもっと身近になると思うよ。

佐藤知那(さとうちな)

1998年生まれ。福島県福島市出身・在住。会社員。震災後、沖縄へ避難し就職を機に福島へUターン。

飯坂電車から見える吾妻山は、季節の移ろいを教えてくれるの



あなたはUFOって信じる?
私は、いるかもって思ってるよ!

📍 UFOふれあい館
📍 福島県福島市飯野町青木小手神森1-299



食べて、遊んで、学んで
知れば知るほど福島が好きになる!



足湯でリラックス

📍 旧堀切邸
📍 福島県福島市飯坂町東滝ノ町16-16



📍 道の駅ふくしま
📍 福島県福島市大笹生月崎1-1

み気に入りのご当地グルメ!



サバの味噌煮をサンド!
国見町発祥「国見バーガー」

📍 道の駅 国見 あつかしの郷
📍 福島県伊達郡国見町藤田日渡二18-1

この景色を見て、
ようやく春を迎えるの

花見山公園

📍 福島県福島市渡利原17



吾妻小富士



自然と共に暮らすことで、恵みだけでなく、
生きる厳しさも学んだよ。
福島が、私を大人にしてくれてくれたと思う。

福島でしか感じることができない四季

春は、市内を囲む山々が色づき、春一番は暖かく優しい匂いがします。

夏は、セミの鳴き声で盆地ならではのじめつとした暑さをより感じさせます。

秋は、金木犀と稲刈り後の土の香りがします。

冬は、吾妻山が雪化粧の姿を見せます。

福島には、福島ならではの四季があるんだ。だから、あなたがいつ来ても

福島らしい季節感が、あなたを迎え入れてくれるよ。

お気に入りの場所で
気分をリフレッシュ！

信夫山文庫

📍 福島県福島市大明神6

